

# こんにちは森林官です

宗谷森林管理署 豊富森林事務所  
 首席森林官  
 (豊富・幌延担当区)  
 小林 正志



宗谷森林管理署豊富森林事務所は平成28年4月1日より宗谷管内豊富担当区(豊富町)に加えて幌延担当区(幌延町)の国有林を管轄することとなり、合計約23,000haを管理しています。豊富町は酪農の町ですが日本最北端の温泉郷である「豊富温泉」や利尻・礼文・サロベツ国立公園の一部でもある「稚咲内砂丘林」があります。



稚咲内砂丘林(豊富町)

幌延町も酪農の町で、高レベル放射性廃棄物処理の研究施設があり、国有林においても研究計画の化学分析に用いる砂泥・水・ガスの採取等が行われています。また、近年は両町にお

いても風力発電が盛んになってきており、国有林内外を問わずに風力発電施設が建設・稼働されています。



オトンルイ風力発電(幌延町)

## 森林環境保全整備事業

人工林を管理していく上で重要な作業のひとつに、植林した樹木に光を与えるために間引していく「間伐」があります。

森林官は直接木を伐るわけではありませんが、事業を請負った会社等に対し、監督者として現場を見回ったり、必要な指示をしたりしています。

伐採された木材は建築材や製紙原料・バイオマス発電に有効利用されて

いきます。



間伐実施現場(豊富町)

## サロベツ湿原の保全の取組

管内には国立公園でもある「サロベツ湿原」があることから、環境省・開発局等と連携して自然再生などの普及活動を実施しています。



自然再生の普及活動

## 稚咲内国有林 エゾシカ誘引捕獲事業

近年、管内でもエゾシカの個体数の増加により稚樹や樹皮を食べられる被害が増えていることから国有林内においてわなを仕掛けて捕獲しています。

草本類等のエサが少なくなる冬期間に、フェンス内に餌を置いて十分に寄ってきたところで、ゲートを閉じて捕獲します。

今後「国有林の窓口」としての役割を担い、地域に根ざした森林事務所を心がけていきます。



エゾシカ誘引捕獲事業(豊富町)

## 国有林の窓口業務

森林事務所では入林者への入林対応業務なども行っています。

今後「国有林の窓口」としての役割を担い、地域に根ざした森林事務所を心がけていきます。